

## 2019年度青年部会活動方針（案）

# 「全青年部会員で目指す！学びあう組織集団！！」

我々青年部会員は、自らの経営課題に挑戦し、永続的に発展できる企業を目指すために仲間と共に学びあい、切磋琢磨しあえる環境を作ります。また青年部会員同士の顔と企業が見えるネットワークを構築することで、仕事の幅を広げる関係を青年部会に所属する青年部会員全員が関わり、同じ目標に向かって作り上げる何よりも優る組織集団になります！

### ○青年部会員行動指針 「打ち破れ！固定概念！！」

自らが持つ制限や思い込み、自らが作った限界といった概念は本当に正しいものなのか。その概念が邪魔をして新たな一歩を踏み出せていないのではないか。青年部会の世代だからこそ打ち破るときではないか！一人ひとりが抱えている固定概念を打ち破り新しい未来へ一歩踏み出そう！

### ○数値目標 「期末会勢150名・青全交／近畿圏合同35名」

近い未来の中で大阪同友会各ブロックの中での青年支部化を目指す為には、1ブロック30名以上とし2020年200名会勢は必達事項である。それに向けて今年度の青年部会は、会員が「徹底的に学ぶ」、それぞれが「徹底的に関わる」事で、今年度期末会勢150名を目指す。また学ぶ・関わる事が強化された一つの成果として青全交や近畿圏合同例会への参加者もそれぞれ35名とする。

### ○活動計画

#### ①例会等行事年7回以上 「経営課題への挑戦」

それぞれの経営課題を追求する風土を作り、会員一人ひとりの強化を目指します。  
活動：例会3回・チャレンジ例会2回・褒賞例会1回・勉強会複数回

#### ②交流行事年4回以上 「顔と企業が見えるネットワーク」

会員同士が関わる場所を作り、交流の強化を目指します。  
活動：交流例会2回・入部式2回・ファミリー企画複数回・ゴルフコンペ複数回・その他

#### ③会員研修年2回以上、他府県交流 「より強固な組織づくり」

役員中心に同友会を学ぶ場を作り、他府県との交流を通じて強固な組織作りを目指します。  
活動：役員一泊研修2回・役員研修複数回・サミット参加

#### ④活動促進の為に仕組み作り

すべての活動において組織的に動くための仕組みを構築します。